



<CAM フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

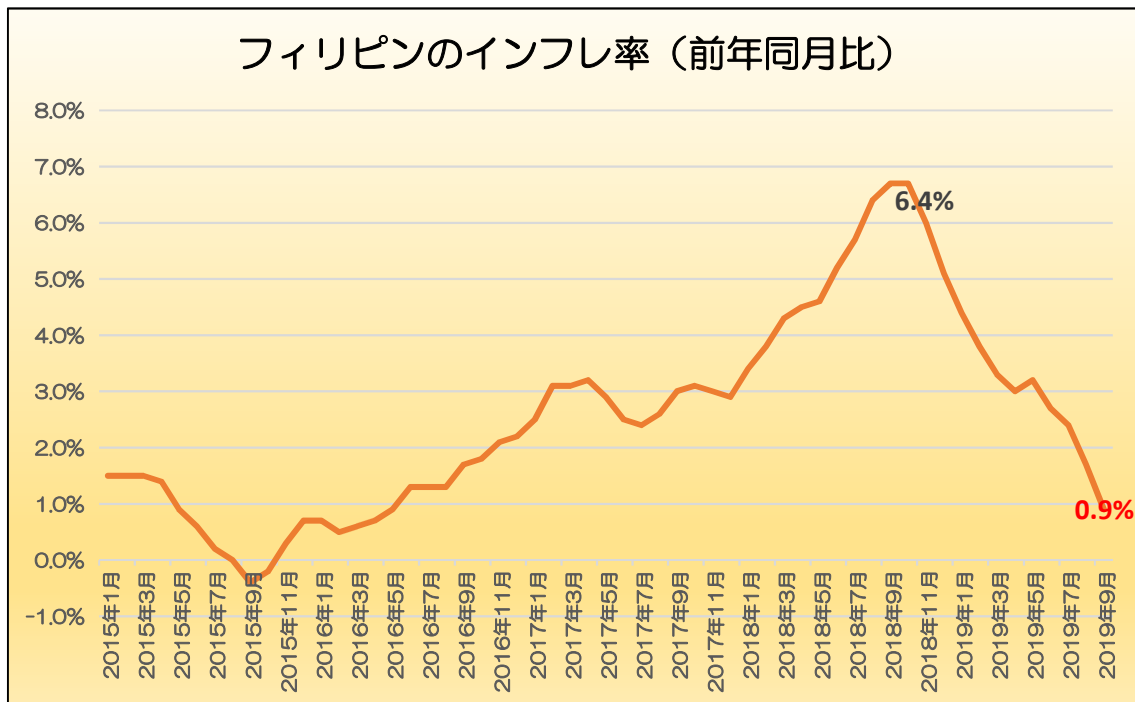
2019年10月7日

フィリピンの9月CPI

1%割れの低水準

フィリピン統計局（PSA）が発表した同国の9月のCPIは前年同月比+0.9%と低水準となった。昨年の数字が台風の影響で+6.7%まで上昇したことの反動が主因だが、コメの輸入制限撤廃による米価下落や電力料金の引下げの影響もある。（なお農業省は米農家の保護のために輸入米の関税引き上げを計画している。）

指数で大きなウエイトを占める食料品・非アルコール飲料の伸びは前年同月比-0.9%まで低下した。



出所：PSA のデータをもとにキャピタル アセットマネジメントにて作成

以上